

道徳の時間学習指導案

福山市立旭小学校
指導者 榎本 純子

1 日 時 平成 14 年 12 月 10 日 (火)

2 学 年 第 5 学年 榎本学級 38 名

3 場 所 5 年 榎本学級

4 主題名 自信をバネに 1 - (6) 個性伸長・向上心

5 ねらい 自分の長所を知り、積極的に伸ばそうとする態度を育てる。

6 資料名 「自信喪失が成長のとき」(光村図書)

7 主題設定の理由

- 個性の伸長は、極めて重視されなければならない道徳的価値である。それは自分のよさを生かすことであり、自分らしさを発揮しながら調和のとれた自己を形成していくことである。

高学年は、発達段階の上でも自分を見つめていく段階である。自分の特徴に気付くことから長所を知り、それを積極的に伸ばそうとする態度を育てることが必要である。そして、同時に短所にも気付き、それを改めることが自分を伸ばすために大切であることを理解して、そのように心掛けられるようにすることも重要である。

とりわけ児童にとって、自分のよさに目を向け目標を持つことはよりよい生き方につながると考えられる。しかし、日常生活の中で、「自分自身を客観的にみつめ、より力を伸ばしていこう」とか「よりよい自分になろう」という思いを持ち続けることは容易なことではない。

- 本学級の児童について、自分をどのように見つめているのかを知るためのアンケートを行っていった。「自分のことをどう見つめているのか」という設問では、多くの児童が得意なことや苦手なことを含めながら自分について見つめていくことができていた。「自分に自信がある・ない」という設問では、スポーツや自分の考えを伝えることなど具体的な内容が多かった。「夢や目標について」の設問では、夢や目標を持っている児童は多く、そのための努力もしていることが分かった。このことから、本学級の児童は、しっかりと自分を見つめることができていたことがうかがえる。しかし、少数ではあるが、「自分に自信がある・ない」ことの欄では、どちらも記入できていない児童もいた。この児童に対しても、自分に自信を持たせていくための様々な取り組みを行っている。特に、総合的な学習の時間においては、いろいろな人の生き方にふれる単元を設定し、自分の生き方について考えさせている。また、学習の課題をしっかりと持たせ、目標を達成しようとする意欲的な活動に取り組んでいる。

- 資料「自信喪失が成長のとき」は、筆者が小学生時代の持久走で得た自信をもとにマラソン選手としての生き方につながってきたことや選手時代の成功・挫折・弟の支えについて、書かれている話である。

指導にあたっては、筆者がマラソン選手となった背景をつかませることで、筆者が自分のよさに気づき努力してきたこと、自分らしさを発揮する場を見つけたことなどをつかませたい。そして、自分のよさについて考えさせ目標を持って行動しようとする態度につなげていきたい。

今後、マラソン練習では自分のがんばりや伸びを実感できるよう目標を持って取り組んでいかせたい。三学期には児童会選挙など学校のリーダーとして活動する場面も出てくる。様々な活動の中で自分のよさに気付き、さらにのばしていけるような集団づくりをしていきたい。

8 準 備 板書用掲示物 ワークシート ビデオ

9 学習展開

	学習活動	主な発問と予想される児童の反応	支援〇と評価
導入	1 資料への方向づけを行う	○ビデオを見て感想を話しましょう。 ・しんどそう。 ・きつそう。 ・汗びっしょりだ。	○マラソンについてイメージをふくらませる。
展開	2 資料を読む 3 課題を設定する 4 考えを深める 5 自分を振り返る	○資料を読みましょう。 宗茂さんの生き方から学ぼう ○小学生時代に持久走でトップになった茂さんはどんな気持ちだっただろう。 ・うれしいなあ。 ・注目されていい気持ち。 ・僕もやればできる。 ・自分には他人にない面があることに気づいた。 ・今までは何をしてもうまくいかなかったのに。 ○茂さんは、なぜこんなにマラソンを続けられたのでしょうか。 ・小学校時代のマラソンで一位になったから。 ・マラソンで自信を持ったから。 ・自分のよさを見つけることができたから。 ・初めてのフルマラソンで優勝したから。 ・弟がいたから。 ・弟がそれではいけないと忠告してくれたから。 ・自分の失敗に気づき、途中からまじめに練習に取り組んだから。 ・自分を反省し、失敗をプラスに変えることができたから。 (茂さんは、なぜ最初にマラソンを選んだのでしょうか。) ・好きだったから。 ・自分にぴったりだと思ったから。 ・これなら自分が頑張れると思ったから。 ○自分のよさでこれからも伸ばしていきたいこと、続けていきたいと思っていることを話し合ってみよう。 ・漢字が好きだからもっと覚えたい。 ・小さい時からしている水泳を続けたい。 ・ソフトボールが好きなので続けたい。 ・委員会をいつも頑張っているので続けたい。	○持久走によって、自分のよさに気づけたことをつかませる。 ○マラソン選手になった背景として、自分のよさに気づき努力して自信をもったこと、弟の存在、自分らしさを発揮できる場があったことをつかませる。また、それぞれの要因が重なって夢の実現ができたこともつかませる。 ○自分にとってぴったりすることだから続けられたことをつかませる。 ○自分のよさについてワークシートに記入させ発表させる。 今までに自分が見つけたよさについて考え、伸ばそうとしているか。
終末	6 まとめをする	○詩を読む。	○未来につながる今を生きている自分について考えさせる。